●「開館40周年 大きのこ展」

会 期 平成24年7月14日(土)~9月2日(日)(休館日なし) 開館日数:51日間

入場者数 20,072人

会 場 鳥取県立博物館 第1・2特別展示室

主 催 鳥取県立博物館

特別協力 財団法人日本きのこセンター菌蕈研究所、鳥取大学農学部附属菌類きのこ遺伝資 源研究センター

協 賛 日本通運株式会社、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、三和 商事株式会社、株式会社グラン・クリュ食工房

協 力 大阪市立自然史博物館、桶本製作所(カエル工房)、国立科学博物館、千葉県立中 央博物館、鳥取きのこ愛好会、鳥取県立大山自然歴史館、ミュージアムパーク茨 城県自然博物館、菌興椎茸協同組合、社団法人鳥取青年会議所、関西菌類懇話会

入館料 一般700円 (団体・前売500円)

展示

第1展示室

《アイキャッチ (いろいろなきのこ)》

ニオウシメジやオニフスベなど、様々なきのこ精密模型と、多数の樹脂包埋標本

《第1章 きのこってなにもの?》

「きのこはそだつ」: コフキサルノコシカケ (乾燥標本)、ムレオオイチョウタケ (樹脂 含浸標本)、ムラサキシメジ (成長段階、樹脂包埋標本)、タマゴタケ (成長段階、精密場面模型) 他

「きのこはふえる」: 各種胞子拡大模型、各種きのこ精密模型、胞子紋他

「きのこはひろがる」: ナラタケ菌糸束、カキシメジ (樹脂包埋標本と写真パネル) 他 「きのこはかえす」: トンビマイタケ (精密模型と乾燥標本)、ツバキキンカクチャワン タケ (樹脂包埋標本)、冬虫夏草各種 (模型、標本)、ナガエノスギタケ (場面模型)、 『フランス植物誌』 他

「きのこはつなぐ」:マツタケ(ジオラマ、精密模型他)、ベニテングタケ(精密模型、写真パネル他)、内生・外生菌根拡大模型、ツチアケビとナラタケ(場面模型)、オニノヤガラ(精密模型と樹脂包埋標本)、ヒラタケ白こぶ病(樹脂包埋標本)他

「大山の冬虫夏草」: 乾燥標本、液浸標本、清水大典冬虫夏草図譜、《達人たち》(大竹茂夫、テンペラ画)

「大山のきのこ」: ブナ林のきのこ (ジオラマ)、写真パネル

《第2章 きのことあゆむ》

『延喜式』、『中有記』、『和漢三才図会』、『大日本国盡』、『霜眉随記』、『菌譜』、『本草図譜』、『福草考』、『日本地誌略物産図解』、『原色版日本菌類図説』(川村清一)、『食菌と毒菌』(川村清一)、『本邦原色茸類辞典』(松浦勇)、『菌類界の特異現象』(松浦勇)、『茸類の研究』、『植物の新しい属』(ミケリ)、『フランス植物誌』(ビュイヤール)、『ブレッシア地方一帯の菌類』(ベンチュリ)、『バイエルン・パラティネート・レーゲンスブルグ地方の菌類原色彩色図譜』(シェファー)、『イタリア産普通種食用きのこおよび間違いやすい毒きのこ図譜』(ビッタディーニ)、『ポーレットの菌類図譜』、『モンリュソン地方の大型菌類図譜』(リュカンド)、『きのこ曼荼羅』(伊沢正名)他

《第3章 きのことくらす》

『きのこの名優たち』(サバティエ)、『本郷次雄菌類図譜』(映像)、『南方熊楠菌類図譜』、ツキヨタケ(場面模型、樹脂包埋標本)、ドクツルタケ(精密模型、樹脂包埋標本)、ドクササコ(精密模型)、カエンタケ(樹脂包埋標本)、オオワライタケ(精密模型)、カンゾウタケ(精密模型、樹脂包埋標本)、アカヤマドリ(精密模型、樹脂包埋標本)、ヤマブシタケ(精密模型、液浸標本)、マイタケ(精密模型、樹脂包埋標本)、鳥取きのこレシピパネル、写真パネル(伊沢正名氏撮影)他

第2展示室

《第3章 きのことくらす(承前)》

きのこ石(レプリカ)、クサビライシ(骨格標本)、きのこストラップ、きのこすごろく、 絵本『キノコノキノスケ』、菓子木型、きのこ切手、きのこネクタイ、きのこパンツ、 きのこ靴下、きのこ USB メモリ、きのこ縫いぐるみ、きのこノート、きのこ着ぐるみ、 きのこグッズ各種他

《第4章 きのことあそぶ》

きのこ帽子、きのこ拡大スポンジ造形、ヤコウタケ(培養品)、「きのこをさわって みよう」、「きのこをかいでみよう」、ジョンケージサイン入りサルノコシカケ他

《第5章 とっとりのきのこ》

チェーンソーアート作品、椎茸ほだ木、アシナガイグチ原記載論文、ホオベニシロアシイグチ(樹脂包埋標本)、アカカバイロタケ(精密模型)、特別協力団体・協力団体のパネル展示他

〈関連行事〉

(1) ワークショップ「きのこアクセサリーをつくろう!」(講師:カエル工房)

日 時 7月21日(土)午前10時~正午/午後1時~3時/4時~6時

会 場 当館会議室

参加人数(定員):計62人

(2) 特別講演会「命を還すキノコのはたらき」(講師:伊沢正名氏)

日 時 7月28日(土)午後1時半~3時半

会 場 当館講堂

参加人数 62人

(3) 鳥取大学グローバル COE プログラム「持続性社会構築に向けた菌類きのこ資源活用」公開シンポジウム「きのこを知り、きのこを利用する」

日 時 8月19日(日)午後1時~4時

会 場 当館講堂

参加人数 128人

(4) ワークショップ「音を出そう、ケージ体験」(講師:藤島啓子氏・吹田哲二郎氏)

日 時 8月25日(土)午後2時~4時

会 場 当館講堂

参加人数 20人

(5) 記念コンサート「きのこを愛した20世紀の作曲家 ジョン・ケージコンサート」

日 時 8月26日(日)午後2時~4時

会 場 当館講堂

参加人数 120人

(6) 自然講座「鳥取大学菌類きのこ観察講座~野外観察と顕微鏡実習~|

日 時 9月1日(土)午前10時~午後4時

会 場 博物館周辺(久松公園)・当館会議室

参加人数 (定員):50人

- (7) きのこスタンプであそぼう! (展示室内、随時)
- (8) わくわくワークシート (展示室内、随時)

●「須田国太郎展 没後50年に顧みる」

会 期 平成24年10月20日(土)~11月25日(日)(休館日なし)

開館日数:37日間

入場者数 2,916人

会 場 鳥取県立博物館 第1・2特別展示室

主 催 鳥取県立博物館・日本経済新聞社

協 賛 日本通運株式会社、株式会社モリックスジャパン、株式会社吉備総合電設、三和 商事株式会社

入館料 一般800円(前売り・団体600円)

内 容 日本近代洋画の巨匠の一人であり、独立美術協会で活躍した須田国太郎(すだ・

くにたろう 1891年~1961年)の画業を紹介する回顧展。展覧会では、鳥取県岩美町田後を描いた3枚の油彩画や山陰各地を描いた素描を含めた初期から晩年までの主要作品130点あまりにより、その偉業の概要を紹介した。

〈関連行事〉

(1) 特別講演会「須田国太郎―沈思する絵画」

期 日 10月20日(土)午後2時~3時30分

会 場 当館講堂

講師 熊田司氏(和歌山県立近代美術館館長)

参加人数 55人

(2) アートセミナー「須田国太郎と山陰」

期 日 11月3日(土)午後2時~3時30分

会 場 当館会議室

講 師 林野雅人(鳥取県立博物館美術振興課主任学芸員)

参加人数 26人

(3) 担当学芸員によるギャラリートーク

期 日 10月27日(土)、11月10日(土)、11月24日(土) 各日午後2時~3時

会 場 当館展示室

参加人数 計71人

〈出品目録〉

No.	作家名	作品名	技法・材質等	サイズ (cm)	所 蔵		
【第I章 渡欧前】							
1	須田国太郎	校舎	油彩・カンヴァス	34.5×46.5	京都国立近代美術館		
2	須田国太郎	京都駅西	油彩・カンヴァス	34.5×46.5	個人蔵		
3	須田国太郎	機関車庫	油彩・カンヴァス	33.5×45.5	個人蔵		
4	須田国太郎	八坂の塔	油彩・カンヴァス	40.5×32.5	京都市美術館		
5	須田国太郎	自画像/自像	油彩・カンヴァス	38.0×46.0	京都市美術館		
【第Ⅱ章 渡欧、模写】							
6	須田国太郎	風景 (ポンテヴェドゥラ)	油彩・カンヴァス	38.0×49.5	愛知県美術館		
7	須田国太郎	アーヴィラ	油彩・カンヴァス	53.0×65.0	京都国立近代美術館		
8	須田国太郎	サモラ郊外	油彩・カンヴァス	37.5×45.0	京都市美術館		
9	須田国太郎	カスティリアの山村	油彩・カンヴァス	40.8×52.8	駒形十吉記念美術館		
10	須田国太郎	モヘンテ	油彩・カンヴァス	40.4×52.5	個人蔵		
11	須田国太郎	ミゲール寺院にて	油彩・カンヴァス	72.0×50.0	京都国立近代美術館		
12	須田国太郎	ルイザ・バルバラ	油彩・カンヴァス	80.2×65.5	京都市美術館		
13	須田国太郎	ティツィアーノ《アダムとイブ》(部分)	油彩・カンヴァス	62.5×69.0	京都市美術館		
14	須田国太郎	ティツィアーノ《ヴィナスとオルガン奏者》	油彩・カンヴァス	134.5×218.0	京都市美術館		
15	須田国太郎	エル・グレコ《復活》	油彩・カンヴァス	209.5×96.5	京都市美術館		
16	須田国太郎	ティントレット《水陸の戦》(ヘレネの略奪)	油彩・カンヴァス	182.0×269.0	京都市美術館		
17	須田国太郎	パルマ・ヴェッキオ《農民礼拝》	油彩・カンヴァス	119.0×168.5	京都市美術館		
18	須田国太郎	ゴヤ《ウルティヤ将軍像》	油彩・カンヴァス	51.3×39.5	京都市美術館		
19	須田国太郎	ゴヤ《画家バイエウの肖像》	油彩・カンヴァス	51.3×39.5	京都市美術館		
20	須田国太郎	ゴヤ《パルマ公ドン・ルイス像》	油彩・カンヴァス	51.3×39.5	京都市美術館		
【第Ⅲ章 第一回個展から大戦へ】							
21	須田国太郎	自画像	油彩・カンヴァス	53.0×41.0	京都国立近代美術館		

No.	作家名	作品名	技法・材質等	サイズ (cm)	所 蔵		
22	須田国太郎	法隆寺裏	油彩・カンヴァス	37.0×45.0	京都市美術館		
23	須田国太郎	人体習作(裸女立像習作)	油彩・カンヴァス	80.0×60.0	京都国立近代美術館		
24	須田国太郎	グレコ・イベリアの首	油彩・カンヴァス	53.0×72.5	京都国立近代美術館		
25	須田国太郎	ムセオーの一隅	油彩・カンヴァス	60.0×80.0	個人蔵		
26	須田国太郎	花山天文台遠望	油彩・カンヴァス	64.9×90.5	蘭島閣美術館		
27	須田国太郎	水浴	油彩・カンヴァス(板貼り)	180.3×284.5	福岡市美術館		
28	須田国太郎	法観寺塔婆	油彩・カンヴァス	60.0×80.1	東京国立近代美術館		
29	須田国太郎	発掘	油彩・カンヴァス	110.0×191.5	京都大学人文科学研究所		
30	須田国太郎	修理師	油彩・カンヴァス	112.5×162.0	京都国立近代美術館		
31	須田国太郎	水田	油彩・カンヴァス	112.5×162.0	個人蔵		
32	須田国太郎	早春	油彩・カンヴァス	165.0×230	京都市美術館		
33	須田国太郎	石組習作(1)	油彩・カンヴァス	73.5×92.0	京都市美術館		
34	須田国太郎	石組習作(2)	油彩・カンヴァス	65.0×90.5	京都市美術館		
35	須田国太郎	石組(保国寺)	油彩・カンヴァス	80.0×117.0	京都市美術館		
36	須田国太郎	神域にて	油彩・カンヴァス	49.8×60.5	平安神宮		
37	須田国太郎	自画像	油彩・カンヴァス	41.0×33.0	個人蔵		
38	須田国太郎	自画像	油彩・カンヴァス	45.5×38.0	京都国立近代美術館		
【第Ⅰ	7章 山間風景】						
39	須田国太郎	西班牙山間(ペーニヤ・マウラ)	油彩・カンヴァス	64.5×90.5	東京国立近代美術館		
40	須田国太郎	連山	油彩・カンヴァス	64.0×90.0	京都国立近代美術館		
41	須田国太郎	上田平	油彩・カンヴァス	65.0×90.0	個人蔵		
42	須田国太郎	城南の春	油彩・カンヴァス	60.0×90.5	京都国立近代美術館		
43	須田国太郎	三輪附近	油彩・カンヴァス	65.3×91.0	新潟県立近代美術館・		
40	次田田太郎		佃粉・カンソナム	05.5 \ 51.0			
	Cold Laborator	to the end	VI 74 1 2 18	=0.000.0	万代島美術館		
44	須田国太郎	信濃の山	油彩・カンヴァス	72.0×90.0	個人蔵		
45	須田国太郎	夏の朝	油彩・カンヴァス	60.5×91.5	東京国立近代美術館		
46	須田国太郎	夏の午後	油彩・カンヴァス	62.5×88.0	財団法人中野美術館		
47	須田国太郎	夏の夕	油彩・カンヴァス	71.5×89.5	京都国立近代美術館		
48	須田国太郎	愛宕山頂より	油彩・カンヴァス	66.0×91.5	個人蔵		
49	須田国太郎	樹間(隠岐)	油彩・カンヴァス	50.5×65.2	島根県立美術館		
50	須田国太郎	8	油彩・カンヴァス	60.4×80.0	個人蔵		
51	須田国太郎	雪の比叡山	油彩・カンヴァス	45.5×52.5	神奈川県立近代美術館		
52	須田国太郎	三輪の山なみ	油彩・カンヴァス	60.5×80.0	京都市美術館		
53	須田国太郎	夏	油彩・カンヴァス	90.9×116.7	愛知県美術館		
54	須田国太郎	冬	油彩・カンヴァス	90.4×116.4	個人蔵		
55	須田国太郎	朝やけ(河内葛城山)	油彩・カンヴァス	50.0×65.0	個人蔵		
56	須田国太郎	八幡平	油彩・カンヴァス	61.0×72.0	京都市美術館		
57	須田国太郎	叢	油彩・カンヴァス	90.8×117.0	駒形十吉記念美術館		
58	須田国太郎	比叡山	油彩・カンヴァス	73.0×60.6	公益財団法人ひろしま美術館		
59	須田国太郎	鉱山	油彩・カンヴァス	65.3×80.0	東京国立近代美術館		
60	須田国太郎	風景(浜田)	油彩・カンヴァス	37.8×45.3	至峰堂画廊		
				57.8×45.3 50.0×65.0			
61	須田国太郎	三月の飯田高原(九重山)	油彩・カンヴァス		個人蔵		
62	須田国太郎	岬(室戸)	油彩・カンヴァス	91.0×116.5	京都市美術館		
63	須田国太郎	葛城山	油彩・カンヴァス	65.0×80.5	京都市美術館		
【第V章 動物と花の描かれた風景】							
64	須田国太郎	鷲	油彩・カンヴァス	45.0×53.0	個人蔵		
65	須田国太郎	隼	油彩・カンヴァス	71.5×90.0	京都市美術館		
66	須田国太郎	冬の空	油彩・カンヴァス	45.5×53.0	駒形十吉記念美術館		
67	須田国太郎	為	油彩・カンヴァス	38.0×45.3	個人蔵		
68	須田国太郎	夜桜	油彩・カンヴァス	64.5×90.5	京都国立近代美術館		
69	須田国太郎	水禽	油彩・カンヴァス	50.0×60.0	大阪市立美術館		
70	須田国太郎	動物園	油彩・カンヴァス	60.0×80.0	京都国立近代美術館		
71	須田国太郎	るりみつどり	油彩・カンヴァス	65.0×91.0	広島県立美術館		
72	須田国太郎	走鳥	油彩・カンヴァス	89.5×71.5	京都市立芸術大学芸術資料館		
73	須田国太郎	真名鶴	油彩・カンヴァス	60.3×72.7	個人蔵		
74	須田国太郎	樹下	油彩・カンヴァス	73.0×91.0	愛知県美術館		
75	須田国太郎	黄豹	油彩・カンヴァス	41.0×53.0	蘭島閣美術館		
76	須田国太郎	白鳩	油彩・カンヴァス	24.0×33.0	駒形十吉記念美術館		
77	須田国太郎	禽舎	油彩・カンヴァス	49.0×64.0	東京国立近代美術館		
78 70	須田国太郎	イヌワシ	油彩・ガンヴァス	60.0×72.0	京都国立近代美術館		
79	須田国太郎	対話*(鴨とはげこう)	油彩・ビニロン・紙	35.0×43.0	個人蔵		
80	須田国太郎	黒鶴	油彩・カンヴァス	30.8×45.5	個人蔵		

No.	作家名	作品名	技法・材質等	サイズ (cm)	所 蔵
81	須田国太郎	椿	油彩・カンヴァス	50.0×61.0	茨城県近代美術館
82	須田国太郎	紅薔薇	油彩・カンヴァス	45.1×52.8	蘭島閣美術館
83	須田国太郎	夏の花	油彩・カンヴァス	46.0×54.0	個人蔵
84	須田国太郎	麦	油彩・カンヴァス	49.8×60.5	個人蔵
85	須田国太郎	雑草	油彩・カンヴァス	41.0×53.5	個人蔵
86	須田国太郎	バラ	油彩・カンヴァス	50.3×60.0	個人蔵
87	須田国太郎	芍薬	油彩・カンヴァス	不詳	個人蔵
88	須田国太郎	庭の花	油彩・カンヴァス	37.8×45.2	駒形十吉記念美術館
89	須田国太郎	紅薔薇	油彩・カンヴァス	22.3×27.2	個人蔵
90	須田国太郎	バラとアザミ	油彩・カンヴァス	50.0×60.5	京都国立近代美術館
91	須田国太郎	花	油彩・カンヴァス	80.0×60.0	京都市美術館
92	須田国太郎	偶感	油彩・カンヴァス	49.5×59.5	京都市美術館
93	須田国太郎	犬	油彩・カンヴァス	90.5×73.0	東京国立近代美術館
94	須田国太郎	海亀	油彩・カンヴァス	73.0×115.7	京都国立近代美術館
95	須田国太郎	卓上	油彩・カンヴァス	91.0×73.0	京都国立近代美術館
96	須田国太郎	陶器のある静物	油彩・カンヴァス	41.0×53.0	京都市美術館
97	須田国太郎	静物	油彩・カンヴァス	50.0×65.0	京都国立近代美術館
【第7	加章 人里の風	景】			
98	須田国太郎	東山トンネル	油彩・カンヴァス	61.5×92.0	個人蔵
99	須田国太郎	秋晴れの疎水	油彩・カンヴァス	45.0×52.2	個人蔵
	須田国太郎	信楽	油彩・カンヴァス	72.5×116.0	三重県立美術館
	須田国太郎	筆石村	油彩・カンヴァス	97.0×145.5	静岡県立美術館
102	須田国太郎	村	油彩・カンヴァス	94.0×128.0	京都市美術館
103	須田国太郎	工場地帯	油彩・カンヴァス	130.5×212.2	兵庫県立美術館
104	須田国太郎	雨後(水間村)	油彩・カンヴァス	65.2×80.3	個人蔵
105	須田国太郎	安芸竹原頼氏遺邸	油彩・カンヴァス	45.5×53.2	大阪市立近代美術館建設準備室
106		校倉(乙)	油彩・カンヴァス	92.0×118.3	京都国立近代美術館
	須田国太郎	大和般若寺近郊	油彩・カンヴァス	52.8×65.2	
					個人蔵
	須田国太郎	田後風景	油彩・カンヴァス	37.6×45.3	個人蔵
	須田国太郎	漁村田後	油彩・カンヴァス	65.0×91.0	鳥取県立博物館
110	須田国太郎	田後	油彩・カンヴァス	64.0×90.0	個人蔵
111	須田国太郎	魚市場	油彩・カンヴァス	72.5×91.0	駒形十吉記念美術館
112	須田国太郎	浜一室戸	油彩・カンヴァス	89.5×115.5	大原美術館
	須田国太郎	断崖と漁夫達	油彩・カンヴァス	88.0×128.5	東京国立近代美術館
	須田国太郎	月	油彩・カンヴァス	90.0×72.0	京都市美術館
	須田国太郎	ある建築家の肖像	油彩・カンヴァス	74.0×92.0	京都国立近代美術館
	須田国太郎	織女	油彩・カンヴァス	32.5×44.5	名古屋市美術館
117	須田国太郎	婦人像(須田夫人)	油彩・カンヴァス	80.0×52.8	個人蔵
118	須田国太郎	溜池	油彩・カンヴァス	91.0×116.5	京都市美術館
119	須田国太郎	祇園石段下	油彩・カンヴァス	41.0×53.0	京都市美術館
120	須田国太郎	海辺	油彩・カンヴァス	38.0×45.6	個人蔵
	須田国太郎	メロンと西瓜	油彩・カンヴァス	32.0×41.0	京都市美術館
			価格・カンラテス	32.0 / 41.0	水郁阳天 柳柏
	アッチブック・		1.111.400	0= 0 = 0 0	her t ette
	須田国太郎	風景(豊岡附近か)	木炭・紙	35.0×50.0	個人蔵
123	須田国太郎	対話(鴨とはげこう)の下絵	鉛筆・紙	26.0×34.5	個人蔵
124	須田国太郎	対話(鴨とはげこう)の下絵	鉛筆・紙	26.0×34.5	個人蔵
125	須田国太郎	摩天崖(隠岐)	コンテ・紙	38.5×53.5	個人蔵
	須田国太郎	熊	鉛筆・紙	19.2×24.5	個人蔵
	須田国太郎	象	コンテ・紙	21.0×27.0	個人蔵
128			鉛筆・紙	36.5×55.0	個人蔵
		《校倉(乙)》の下絵			
129		能	鉛筆・紙	23.5×42.5	個人蔵
	須田国太郎	阿蘇風景	鉛筆・紙	36.0×54.5	個人蔵
131	須田国太郎	《樹間(隠岐》の下絵	コンテ・紙	25.5×38.0	個人蔵
132	須田国太郎	《断崖と漁夫達》の下絵	鉛筆・紙	36.5×54.0	個人蔵
133	須田国太郎	龍峯寺 (鳥取)	木炭・紙	30.0×41.0	島根県立美術館
	須田国太郎	興禅寺(鳥取)	木炭・紙	30.0×41.0	島根県立美術館
	須田国太郎	浜田	木炭・紙	30.0×41.0 30.0×41.0	島根県立美術館
	須田国太郎	鎌手(益田)	木炭・紙	30.0×41.0	島根県立美術館
	須田国太郎	大喜庵 (益田)	木炭・紙	30.0×41.0	島根県立美術館
	須田国太郎	小川氏邸 (萩)	木炭・紙	30.0×41.0	島根県立美術館
参考 1	浜田宜伴	制作中の須田国太郎先生	鉛筆・紙	30.0×26.0	鳥取県立博物館
参考 2	浜田宜伴	制作中の須田国太郎先生	鉛筆・紙	30.0×26.0	鳥取県立博物館